

基幹的な相談・支援の拠点としての区役所の機能強化について

資料 4

目指す姿

福祉に関わる生活の困りごとを複合的に抱える市民が、地域で自立した生活を送ることができる。

背景と現状

○少子高齢化、人口減少の進展

65歳以上高齢者

2025年：約3割



2040年：約4割

○貧困、社会的孤立、多病、多障がい

など福祉ニーズが多様化・複雑化し

複合的課題等を抱える世帯が増加

縦割り支援



業務の自然増や、多様化するニーズに対応するため効率化や機能強化は必須

令和4年4月より、北区・東区にて、保健福祉部内の組織横断的な支援調整を行う「支援調整室」を設置

